



# 青龍だより

わたしたち  
— 太田一高生の 夏 —

8・9月号

(2019年9月1日発行, No.4)

常陸太田市栄町58番地

TEL 0294(72)2115

FAX 0294(72)2119



## PRINCIPAL'S SOLILOQUY

### 国境を問わない大事な資質 RISE

夏季休業後集会の校長講話より

オーストラリアの3校ほどの学校を視察する機会があった。驚いたことに、Respect (他の尊重) Inspire (やる気) Support(相互扶助) Effort (自助努力) という人間性を教育目標に掲げ学校教育を展開している学校があった。アクロニム(頭字語)のRise(成長)は今日より明日、今より将来、上昇・成長するという意味だ。人として重要な資質と考えているからモットーとしているのだそうだ。我々にもあてはまる。このことから世界はますますボーダーレス社会化していると実感した。

視察したオーストラリアの学校に於いては、場面を捉えて先生方がこの4つのことば(RISE)を投げかけ、児童生徒は自然とこの資質を身に付けられる環境の中にいた。日本社会に於いても、立派な社会人の不可欠な資質と考えているので、本校生には是非身に付けて欲しいと願っている。



## 大学見学会

2年生が総合的な学習の時間の一環で、大学見学会を行いました。6つのコース(筑波大・県立医療大・宇都宮大・福島大・青山学院大・芝浦工業大)に分かれて、希望する大学を見学しました。



宇都宮大学



青山学院大学

## 野球応援

7月8日(月)



夏の高校野球茨城県大会1回戦(対土浦一高)が行われ、全校生徒で応援に行きました。試合には惜しくも敗れたものの、全校生徒が一丸となった瞬間でした。



## 中学生対象学校説明会

7月25日(木)

8月1日(木)



全体会

中学3年生対象の学校説明会に421名が参加しました。太田一高生の実行委員が中心となり、学校の説明や施設案内などを行いました。



施設見学



体験授業

## 水泳部 関東大会出場 文芸部



鈴木康生君(2年・台原中出身)が関東高等学校水泳選手権大会(山梨県)に200mと400mの個人メドレーで出場しました。



関一樹君(1年・金砂郷中出身)が関東地区高校生文芸大会(群馬県)の詩歌部門に出場しました。

## 夏季課外

1・2年生は夏休み前半に6日間、3年生は夏休み前半に9日間と後半に10日間の夏季課外が行われ、多くの生徒が参加しました。



3年生課外

## 小論文講座

8月5日(月)

~8日(木)

2・3年生の希望者対象に駿優予備校講師を招いて小論文講座が行われ、全12の講座に100名以上の生徒が受講しました。



3年生理系講座

## 学びの広場



本校生徒が小中学校に出向き、学びの広場学習支援サポーターとして、算数や数学の学習の手伝いをしました。

## 救急救命講座

7月26日(金)



太田消防署の方を講師に招いて、運動部の代表生徒が救急救命の知識と技術を学びました。

## 共同生活学習

8月16日(金)~18日(日)

於:JAグループ茨城教育センター

1年生の希望者96名が参加し、共同生活学習を行いました。英語、数学、国語を集中して学習する他、駿優予備校講師の方による授業や進路講演会、卒業生と語る会、自然探索なども行われ充実した内容となりました。



予備校講師による授業



卒業生と語る会



自然探索

## 中高一貫校準備室より

7月24日に県教育長による記者発表があり、附属中学校の学校概要が公表されました。これに伴い、附属中学校の学校説明会を8月1日・3日・31日に実施しました。多くの児童・保護者の方々、地域の小中学校の先生方、学習塾の先生方にご参加いただき、教育課程や学校行事、部活動や制服など附属中学校の具体的な内容についてご説明しました。

9月16日(月)には、那珂市と常陸大宮市の会場で、学校説明会を実施します。ぜひご参加ください。詳細については本校HPをご覧ください。



1 主催者あいさつ

県立太田第一高等学校・附属中学校 校長 森田 一洋